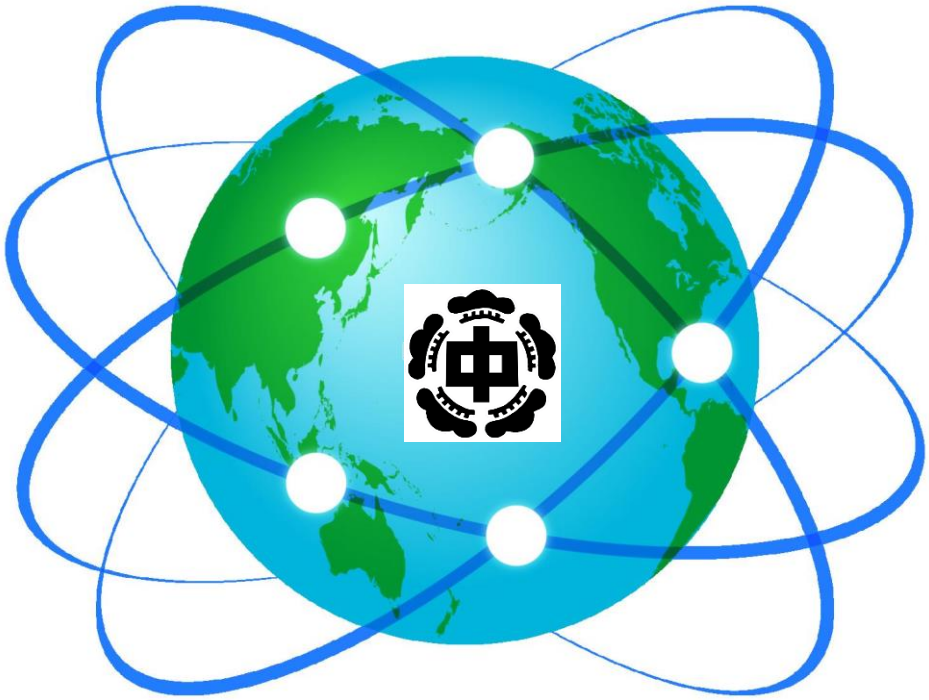
Ｃｈｒｏｍｅ ｂｏｏｋ を 活 用 し て
学ぶ力をみがこう



福 山 市 立 加 茂 中 学 校

（　　）Ｒ（　　）番 名前（　　）

生徒の皆さんへ

生徒の皆さんには，Chrome book（タブレット PC）を，授業や家庭学習などの際に積極的に活用してもらいます。情報機器は，正しい使い方をすれば私たちにとって大変有益なものになります。しかし,使い方を誤れば，自分が被害者にも加害者にもなることも少なくありません。他人を誹謗中傷し，法律に違反する道具に，またはその使用者になってはいけません。Chrome book の活用を通して人的，文化的，社会的問題を理解し，責任を持って積極的に利用する能力とスキルを身に付ける。また，同時に行動の善悪を自分自身で判断できる力を身に付けることが併せて必要となります。

※下記に自分の ID とパスワードを記入し，大切に管理してください。

メールアドレス	@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp
初期パスワード	１００ｎｅｎ０６ （次からは自分で決めたパスワードを使います。）

＝大切なものを守るパスワード＝

パスワードを使用することによって，大切なものを守ることができるのである。例として親しい人に送る自分の写真データや，待ち合わせの場所，電話番号等の連絡先等がある。このような情報は,「個人情報」と呼ばれ，取扱いは慎重にしなければいけないものである。また，自分の写真データをインターネット上に拡散されて，世界中のたくさんの人に見られてしまうこともある。写真データには，その写真を撮影した場所の位置情報が隠れていることがあり，自宅で撮った写真から自宅の場所まで突き止められてしまう危険性がある。パスワードの情報が盗まれてしまうと，全ての機能を乗っ取られ，自分ではログインができなくなったり，操作ができなくなったりすることもある。また，他の家に勝手に入り込むのと同じように，他の人のパスワードを使ってログインすることも犯罪になることを覚えておこう。

保護者の皆様へ

平素より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り，誠にありがとうございます。加茂中学校では，生徒のみなさんに，予測が困難な時代を，自らの力で切り拓いていく力を身に付けてほしいと考えています。変化の激しい社会の中では，学校教育においても，ICT 機器の活用は不可欠です。そこで，Chrome book を全生徒に貸与し，活用を進めていくこととなりました。Chrome book を活用することで，自ら情報を収集したり，自分の考えを表現し，他者と学び合うことにより，学習内容をより一層豊かにできると考えています。Chrome book の活用は，学校での授業だけではなく，家庭学習（宿題，予習・復習，自主学習等）でも行うことができます。また，場合によっては遠隔授業の場面での活用も可能となります。Chrome book に利用にあたっては，ご家庭で，お子様と一緒に「活用ガイド」に目を通されて，家庭での学習においても安心・安全な利用ができるように，ご協力のほどよろしくお願いいたします。

第１章　はじめに

１　Chromebook の取扱いについて

Chrome book は，福山市から児童生徒の皆さんに貸し出されたコンピュータです。

精密機械ですから，強い振動や衝撃には弱いため，取扱いは丁寧にお願いします。持ち運ぶ時は，衝撃を吸収する専用のケースに入れて持ち運んでください。

２　ネットワーク環境について

学校では全教室にインターネット環境(Wi-Fi)を整備しています。また，ご家庭に Wi-Fi 環境があれば，それに接続して利用することが可能です。

３　Chrome book の特徴について

① 起動が早い

電源を入れて 10～15 秒以内に起動します。

② 動作が遅くなりにくい

OS1 の動作が軽く，長時間利用しても動作が遅くなりにくいです。

データは全てクラウド（ネットワーク）上に保管するので，Windows のようにデータが増えて動作が遅くなることがありません。また，変更があった瞬間にデータを自動保存するので，Windows のようにデータを細かく保存する必要がありません。

“保存”というメニュー項目が存在しないのが特徴です。

③ セキュリティーリスクが軽減される。

データは，クラウド上に保存します。そのため，端末を紛失した場合でも，ログイン情報が漏洩しなければデータにアクセスされることはありません。Chrome book の OS は特別な構造のため，ウイルス感染を防ぐことができます。そのため，ウイルス対策ソフトが必要ありません。

※OS とは,コンピュータを動かすためのソフトウェアのことを指します。

第２章　利用手順

1　Chrome book の電源について

Chrome book を開くと自動的に電源が入ります。入らない場合は，左側面の電源ボタンを押してください。	

2　ログイン画面でパスワードを入力について

ユーザー名が表示されたら，間違っていないかを確認し，各自で設定したパスワードを半角で入力します。（※そのままの状態なら半角で入力の状態です。） 入力したら，画面上の［→］マークをクリック，またはキーボードのエンターキーを押します。また，Chrome book は画面を指でタッチしても操作ができます。	

3　ネットワークの設定について

みなさんが使う Chrome book は，教室に入った段階で，学校の Wi-Fi に接続しますので，特別な設定は必要ありません。　※Wi-Fi につながらない場合の対応は，次の通り

①画面右下の赤枠をクリックして，ステータス領域を出す。 ②ステータス領域の左上のアイコンをクリック（タップ）すると，Wi-Fi のオン／オフの切り替えができます。また，プルダウン（▼）をクリック（タップ）すると，接続先の Wi-Fi を切り換えできる画面が表示されます。	

4　「Google Classroom」を開くことについて

「Google Classroom」を開きます。

① 画面左下のランチャーをクリック（タップ）

② 拡張ボタンをクリック（タップ）

③ 複数あるアプリの中から，「Google Classroom」を選択する。

「児童・生徒用『Google Classroom』へのログイン方法の手順（パソコン版）」が参考となります。

5　Chrome book の電源を切ることについて

教室での学習や家庭での学習が終わったら，右の図のボタンをクリック（タップ）して，Chrome book をシャットダウンしてください。Chrome book の電源を入れたまま電力消費を抑えるには，ディスプレイを閉じてスリープ状態にします。 授業が終わったら自宅に持ち帰り，翌日の授業に備えて，十分に充電しておいてください。（100％の充電で約１０時間の使用が可能です。）	

第３章　注意事項

１　学習以外での利用について

Chrome book は，学習活動の目的で活用してください。不適切なサイトやアプリ（暴力・違法薬物・ギャンブル・ポルノ・ネットショッピング・SNS 等）の利用を目的としていません。

２　写真・動画の無断撮影等について

他人の所有物を無断で撮影しません。他人の所有物を無断撮影する行為は盗撮行為となります。他人の画像・音声・動画・個人情報（名前・住所等）は，本人の同意に関わらず撮影・所持・送信・公開してはいけません。これらの行為は違法行為です。

※「個人情報の保護に関する法律，著作権法，肖像権法等」

３　アプリのインストール等について

アプリはインストールしません。（個人でインストールできないような設定済み）そのことで，他人の情報機器に悪影響を及ぼし，インターネットに接続できない状況や個人情報の漏洩といったことが生じる危険性があります。また，すでにインストールされているアプリは削除しないでください。

４　破損等について

Chrome book をカバンに入れたまま，床などにたたきつけるように置くと，本体や画面が破損することがあります。また，防水ではないので水にぬれると故障します。飲食をしながらの使用は避けてください。

万一破損した場合には，すぐに担任へ申し出るとともに，「破損届・修理願い」に必要事項を記入の上，提出してください。

故意に（わざと）破損させた場合は，保証の対象とならず，修理費を負担していただくことがあります。

５　他人の ID の不正利用等について

自分以外の【ID・パスワード】でログインしないでください。また自分のパスワードを他人に教えてはいけません。

６　Chrome book の貸し借りについて

Chrome book は，個人に貸与されたものであり，各端末に番号が割り振られています。無用なトラブルを防ぐためにも，貸し借りはしないでください。

第４章　その他

１　紛失・盗難について

・紛失・盗難にあわないように気を付けて管理してください。
・紛失・盗難にあった場合には，速やかに学校へ連絡してください。

連絡先　０８４－９７２－２０６５

２　充電について

Chrome book は，自宅で毎日充電して，学校に持ってきてください。

３　返却について

Chrome book に関連するもの（本体・AC アダプター・スタイラスペン・専用ケース）は福山市から貸与されたものです。そのため，卒業・転校時には返却する必要があります。

★注意★

改造（例：利用者名・固体番号等のシールをはがしたり，不要なシールを貼りつけることを含む。）や，不必要な設定は，違法行為となります。使用者として責任を持って適切に活用してください。